



事業内容

株式会社マルマエは、半導体・FPD(フラットパネルディスプレイ)\*製造装置の心臓部である真空パーツや高精度パーツを社内一貫生産体制で製造している会社です。真空パーツには精度や耐久性が求められ、高い技術が必要とされます。

※FPD=平らな画面を持つ、薄型映像表示装置の総称。液晶テレビやパソコン、スマートフォンなどの画面に使われている



●学生サポーターの魅力ポイント●

出水から世界へ。独自の最先端技術で未知の世界をきりひらく

イベントなどを通じて出水市を盛り上げているだけでなく、世界に活躍の場を広げている企業です。地域への貢献に加え、SDGsへの取り組みを積極的に行っております。



入社4年目  
原 将人さん

緊張感が生む達成感

技術課のホープ、入社4年目の原さんの主な業務は金属加工です。金属は一度加工すると元には戻せないため、作業には常に緊張感がありますが、その分完成した製品を見ると大きな達成感を感じるそうです。この責任の重さが、仕事のやりがいにつながっています。

出水で働く魅力

自然の豊かさが1番の魅力ポイント！通勤や休日に地域を車やバイクで走ると、四季折々の綺麗な景色に毎回癒されているそうです。

働く上で大切にしていること

納期厳守で作業を行うことを最も大切にしています。独自開発の「マルマエ生産方式」と呼ばれる生産管理手法で効率化と品質保持を両立し、顧客の期待に応えているそうです。

将来に向けてチャレンジしたいこと

これからも刃物やドリルなどの工具を使い、どんどん新しい加工方法を模索することにチャレンジしていきたいと話していました。





入社17年目  
植村 祥次さん

## 仕事への姿勢

地元の工業高校を卒業後、技術者の道を歩んできた植村さん。技術課の課長としてチームをまとめながら製品に向き合い「技術でお客様の困ったを解決する」という姿勢を忘れずに取り組んでいます。小さな不具合も見逃さず、最後まで責任をもって仕上げることを心がけており、一つ一つの製品に誠実に向き合うことが信頼につながると話します。

## 更なる技術力の向上を目指して

技術者として自分の技術をさらに高めながら、自動化ラインの増設などにも関わっていきたいそうです。効率を向上させつつ、品質を落とさない生産体制づくりに挑戦していききたいとのこと。

## エンジニア育成プロジェクト

入社時に特別な資格や専門知識がなくても働けるように、「エンジニア育成プロジェクト」を進めているそうです。入社後に研修を受けながら基礎から学べる環境が整っており、未経験からでも安心して成長できる企業です。

## 出水から世界へ

海外メディアでマルマエの取り組みが紹介されたことがあり、こうした機会を通して出水という地名をもっと多くの人に知ってもらいたいと考えています。地元から世界へ発信できる企業の一員として、これからも誇りをもって働いていきたいと話しています。

## 学生へのコメント



私たちの強みは技術力であり、その技術力を支えているのは「人」の力です。自分の可能性を広げたい、ものづくりの世界に挑戦してみたいという気持ちが強い方と、ぜひ一緒に仕事をしたいと考えています。マルマエでは、社員の成長を会社の成長と捉えています。挑戦を応援し、失敗も次の糧にできる環境で、一緒に未来のマルマエをつくっていきましょう。

マルマエ 人事・企画課 金子 大輔さん



●2025年11月に社員食堂が  
新設されました。

マルマエでは、若手社員も多く活躍しており、チームで支え合いながらものづくりに取り組んでいます。今回の取材を通じて、働く楽しさや現場の雰囲気が少しでも伝われば嬉しいです。

マルマエ 人事・企画課 上野 ゆめかさん



## 取材後の感想



中大路 京香さん

率先して新しい技術を取り入れ、出水から世界へと活躍の場を広げている姿に深く感銘を受けました。地域への貢献に加え、SDGsへの積極的な取り組みもとても印象的でした！



田村 美裕さん

ネーミングライツ<sup>®</sup>の取得など、企業単体の知名度だけでなく、地元全体の知名度も世界に発信しようとする姿や技術の高みを目指す姿から地域に根ざしながら世界に挑戦する企業スタイルが印象的でした。

※ネーミングライツ(命名権)＝市と民間団体等との契約により、特定の施設やイベント、番組などに自社の名称やブランド名を冠する権利のこと



岡本 光里さん

常に新しい技術を追求しながらも、「ふるさと出水」を大切にしている点がとても印象的でした。地域に根ざしながら世界とつながる姿は、鹿児島企業の新しい形だと感じました。

※掲載している情報は2026年1月時点のものです。